

ようこそ学校事務に

4月に小中学校に転入してきた皆さん。私たち東学は、皆さんを心から歓迎します。今年度の異動は、新型コロナウイルスの感染拡大という、いつもとは違う「非常事態」の中でのものでした。小中学校の事務という職場は、学校という教育活動が行われていることや、定数配置が都費1人プラス区市費非常勤（臨時）1人と少ないこともあり、いままで経験してきたところと違うかも知れません。

○同じ学校に同僚（都費事務職員）がいないため、仕事は他校の事務職員や教育委員会に聞かなければならない。○上司である校長が、仕事や労働条件について十分には理解していないことが多い。○給与や旅費などの都の仕事だけではなく、契約や予算などの区市町村の仕事も担当するため、区市町村によって仕事の処理方法が異なる。○1人配置のため、組織性がなく、学校によって仕事のやり方や職務範囲が違ったりすることもある。○学校には、いろいろな職種の人が出て、人間関係が難しい。○都の情報が入りにくい。TAIMSがない。

皆さんを歓迎します

事務職員が個人として当局（校長・地教委・都教委）に話し合いを申し入れ、当局がそれを拒んだとしても、別に法律違反にはなりません。しかし、その個人が労働組合に加入して、労働組合として話し合い（交渉）を申し入れたのに、当局がそれを拒んだりすると、団体交渉拒否の不当労働行為として、法律違反となります。

慣れない仕事に困った時、誰かに相談したい時、その他何でも、お気軽に声をかけてください。東学に加入していただいた場合は、全力で組合員を守るために取り組みます。入手した情報は全部、組合員に提供していますので、視野を広げることできます。

東学は自治労に加入しています

都庁第2庁舎32階 松永哲次（電話）080-5420-6393
ホームページ（東学WEB） <http://tougaku.sakura.ne.jp/>

東京都学校事務職員労働組合（東学）

組合費

他の組合と比較しても決して高くはありません！！

【級区分】	【月額徴収分】	【期末時徴収分】	【年額】
3級（統括課長代理）	3,500円	7,000円	56,000円
3級（課長代理）	3,500円	6,000円	54,000円
2級（主任）	3,500円	3,000円	48,000円
1級（主事）	3,500円	1,000円	44,000円
再任用	2,000円	0円	24,000円
非常勤等	1,000円	0円	12,000円

（注）産育代替事務職員は、産代期間は月額2,000円、育代（臨時職員）期間及び無職期間は月額1,000円とする。

全労済・自治労共済

労働組合の歴史的は、イギリスのパブ（酒場）から始まるといわれています。みんなで少しずつお金を出し合い、助け合う。労働組合の原点は、「助け合い」の相互扶助です。

東学に加入していただければ、自治労共済に加入できます。出資金と基本型掛金（月額300円）は組合費で負担していますので、大変お得です。

【たすけあいの保障（総合共済基本型）】

自治労共済の助け合いの礎となる慶弔見舞金制度（死亡給付・住宅災害・結婚給付・退職せん別金など）です。

東学運動の紹介

局間交流者や新規採用者の配置に対応できる、

複数配置等の改善を求めています

学校に都費事務職員が1人しか配置されていないことが、様々な問題を引き起こしています。人事政策（定数・欠員補充・採用・再任用・昇任・異動交流・研修など）の抜本的見直しが必要です。特に、定数基準を見直し前に復元（標準定数法どおり要準加配・規模加配）することによって、都費事務職員2名校をつくり、知事部局からの局間交流者や新規採用者の配置に対応するべきです。

一人で奮闘する、

学校事務職員にふさわしい待遇改善を求めています

新型コロナウイルスの感染防止のため、懸命に奮闘している学校事務職員の頑張りに応えることが求められています。全国一物価水準の高い東京では、給与の引き上げ等の待遇の改善が急務です。都庁職員との任用一本化と人事交流、オール都庁が徹底された東京都の学校事務職員は、他府県と比較しても、都庁職員と比較しても、低い労働条件の下にあります。基本的に、1校1名で給与・旅費・福利厚生・財務・施設管理などの多様な事務処理をしている学校事務職員にとって、待遇改善が急務です。

学校徴収金の公会計化を

その先に無償化を求めています

家庭での経済状況の格差が、教育の格差につながるようなことがあってはなりません。私費会計（給食費、教材費、修学旅行費等）は、それ自体が不適切・違法なものであり、その「仕事」にたずさわるのが「職務専念義務違反」となります（総務省の回答）。本来は、給食費等の学校徴収金は、公費負担されることが望ましいものです。当面の措置として、公会計化することにより、地方自治法違反を解消させることが必要です。学校徴収金の公会計化の先には、公教育の公費負担＝無償化を求めていきます。

学校の働き方改革のためには、

事務職員が学校にいることも必要です

東京型の「学校事務の共同実施」は、学校現場から事務職員を引き離し、拠点校に事務職員を集め、事務を集中して処理し、正規事務職員定数の削減と連携校での会計年度任用職員化をねらうものです。文部科学省は、「チーム学校」を推し進めていますが、この動きに逆行しています。副校長や教員の多忙化解消に役立つどころか、逆に、事務室機能の低下をもたらしています。学校に配置された都費会計年度任用職員の負担が増し、副校長業務の負担が増し、事務の非効率化など、新たな問題も生じさせています。

東学組織の3つの特徴

その1. 自治労に加入しています

都庁職員との関係強化をめざして、さらに区市町村や全国的な運動との連携をも視野に入れて、自治労（約2,700組合、約79万人）に加入しています。学校事務職員と都庁職員との賃金・人事制度の同一化、知事部局を始めとする他局との人事交流の活発化、都教委によるオール都庁の押しつけなどの状況を踏まえた選択です。

自治労加入で得られるメリットは、3つあります。

1. 団体交渉（全国規模でのネットワーク・組織力をいかして、賃金・労働条件を決める交渉に参画できます）
2. 情報力UP（スケールメリットをいかして、賃金・労働条件等の状況を知ることができます）
3. 社会的発言力UP（自治労の組織内・政策協力議員である国会議員、自治体首長・議員と連携しながら社会的発言力を強化しています）

その2. 学校事務職員の独立組合です

東学は、教職員組合の専門部＝事務職員部ではありません。学校事務職員を構成員とする独自の労働組合です。学校事務職員のかかえている諸課題を、教員の手を借りて実現を目指すのではなく、事務職員の労働条件は、事務職員の手で勝ち取っていくことを目指しています。

その3. 全都の学校事務職員と共闘しています

現在、東京都の小中学校では、事務職員関係組合（事務職員部）が7つにも分立していることには、それぞれが歴史的な経緯があつてのことです。「学校事務の共同実施」や「総務事務改革」の推進、AI（人工知能）の導入などによって、自治体労働者や学校事務職員のあり方が大きく変えられようとしています。情勢がますます厳しくなっている現在は、学校事務職員制度崩壊の危機に直面しています。今こそ、過去の経緯や上部団体、傾向の違いを克服し、分立状況を克服して、仕事のやり方の変更、定数削減や非常勤職員化、さらには民間委託化などに対応していくことが必要です。

その4. 番外編

皆で決め、皆で行動することを大切にしています！

一人一人の組合員の意思と個性を尊重しています！

東学のなかま

昨年度の新規加入者に、東学のなかまに原稿依頼（自己紹介や加入の動機など）をしたところ、原稿をいただきました。紹介いたします。東学を引き続き、よろしくお願いいたします。

E 区立 S 小学校・K さん

— よろしく願いいたします —

この度、東学に加入しました E 区立 S 小学校の K と申します。

平成 25 年 4 月に水道局に入都し、水道局時代にはメーターの検針業務や水道料金の算定業務を行っておりました。

水道局を 2 年経験した後、平成 27 年 4 月に局間異動で伊豆大島にある都立大島高校の学校事務職員となりました。そこでは、収入事務や一部経理事務、サービスや旅費を担当しました。水道局時代、お客様対応がメインだったので、起案すらしたことがなく、関係法規や手引きを読み込んだこともありませんでしたが、ここで初めてそういった事務の基礎を一から教わりました。

また、プライベートでは、豊かな自然環境の中、海でダイビングやシュノーケルをしたり、テニスをしたり、三原山温泉に入ったりとのんびり過ごしておりました。

大島高校 3 年目の 1 月から産休に入り、令和 2 年 4 月に本校の学校事務職員として復帰しました。高校の事務とは違い、すべての分掌を一人でやらなければならないことに、最初は戸惑い、相談できる管理職や周りの事務職員の方もおらず、心が折れたこともありましたが、練馬区立谷原小学校の大井さんから連絡をいただいたり、近隣の小学校の事務の方にチューターをやっていただいたり、だんだん聞ける人が増え、仕事にも慣れてきたところです。

東学への加入動機ですが、一人職場で不安なため、少しでもお知り合いの方を増やし、情報共有等ができればと思ったからです。残念ながら、今年はコロナでお会いする機会は、無いかもしれませんが、どこかでお会いした時は、よろしくお願いいたします。

途中育休期間もあり、都歴自体はあまり長くなく、まだまだ分からないことが多いですが、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

(2020年9月4日)

M 村立 M 小中学校・N さん

－ 勉強に励み、微力ながら貢献していきたいと思います －

M 村立 M 小中学校で事務をしております N と申します。前職として 6 年間道路建設会社で経理として働いた後、今年 4 月から東京都の新規採用として M 島に着任いたしました。学校事務の経験もモチロンのこと、社会人としての経験もまだまだ諸先輩方に及ばない若輩者でございますが、よろしくお願いいたします。

(一部省略)

そんなこんなで M 島に赴任した訳ですが、赴任直後は抱いていた不安が現実となって降りかかってきました。前任の事務の方は病休のため連絡が取れず、引き継ぎ書はありませんでした。学校は島に 1 つのため学校事務の先輩はいません。新採の集合研修はコロナで無くなったため、同期の知り合いもおりません。都の他局の出先なども当然存在しないため、都の行政職員は私たった一人という状況に立たされました。M 村教育委員会は事務が一人のみの状態であり、その方は 6 月に退職されたため、教育委員会に誰もいない(今は 9 月に入庁された方がいて、その方と二人三脚で頑張っています。)という状態に陥りました。唯一 M 出張所(教育庁の組織で、各支庁管内の小中学校を管轄する部署)には仕事の質問等ができる状態ではありましたが、「M 島のルールがあると思うので…」などと明確な回答を頂けないこと(今思えば当たり前なのですが…)も多く、誰も頼れないし、助けてくれないとかなり意気消沈しておりました。悪いことは重なるもので、新型コロナの感染拡大・緊急事態宣言などを受けて、M 島からの出島を 7 月末まで禁止されることにもなり、プライベートにおいてもストレスを抱え続ける日々でした。

そのような状況下で、東学加入のお誘いが届きました。そこには新採向けの言葉が掲載されていたかと思えます。「都庁での仕事を期待して採用された皆さんにとっては、期待と違うことが多いかも知れません。慣れない仕事で困った時、誰かに相談したいことが起きた時、その他何でもお気軽に声をかけてください。」その言葉を受けて、少しでも助けが得られればと思い、東学へ加入しました。加入後は特に練馬区立谷原小学校の大井様にお世話になっております。自己申告シートの提出の際に見本を送ってきて下さったことは大変感謝しております。M 島での仕事で不満がたまり一度電話してしまったこともありますが、お忙しい中にもかかわらず私の話を聞いて頂きありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

前職は労働組合がない会社でしたので、労働組合そのものをしっかり分かっているとはいえません。加入した理由も助けが得られればという自分本位なもので、不快に思う方もいらっしゃるかと思います。それでも今後勉強に励み、微力ながら貢献していきたいと思えます。今後ともよろしくお願いいたします。

(2020年9月18日)